## 全国遺跡報告総覧シンポジウム開催のご案内

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、奈良文化財研究所では、全国遺跡報告総覧シンポジウムを下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

記

テーマ: 文化遺産の記録をすべての人々へ! 一発掘調査報告書デジタル化の方向性を探る一

### 趣 旨:

遺跡の発掘調査報告書を電子化して公開するプロジェクトとして、全国 21 の国立大学図書館が連携して推進した「遺跡資料リポジトリ・プロジェクト」は、各大学が分散管理していたシステム及び7年間にわたる事業においてデジタル化した報告書のコンテンツ約14,000点を、平成27 (2015)年6月に国立文化財機構奈良文化財研究所が管理する「全国遺跡報告総覧」に移転・統合しました。大学図書館が主導したこれまでのパイロット的なプロジェクトから、奈良文化財研究所を中心として、大学図書館が支援しつつ報告書発行機関が参加する新たな枠組みへと一歩を踏み出しました。

新たなスタートを切った「全国遺跡報告総覧」が参加機関を拡大しつつ、安定的に運用されるようになるためには、今後どのような方策が必要でしょうか。シンポジウムでは、発掘調査報告書のデジタル化が果たす役割と可能性、今後の方向性について、基調講演と事例報告、パネルディスカッションをとおして考えます。報告書のデジタル化や「全国遺跡報告総覧」への参加を検討されている埋蔵文化財担当者の皆さまのほか、広く文化資源のデジタル化に関心を持つ方々の参加をお待ちしています。

対象: 一般市民, 自治体文化財担当者, 大学教員・学生, 大学図書館員ほか

日 時: 平成28 (2016) 年 2月18日 (木) 13:00~17:30

会 場: 国立文化財機構奈良文化財研究所 平城宮跡資料館講堂

〒630-8577 奈良市佐紀町 247-1

定 員: 200 名(参加費 無料)

主催: 全国遺跡報告総覧プロジェクト

共催: 国立文化財機構奈良文化財研究所, 国立大学法人島根大学附属図書館

後 援: 国立国会図書館 / 国立情報学研究所(予定)

#### プログラム

13:00 開会挨拶

杉山洋 奈良文化財研究所企画調整部長 杉江実郎 島根大学附属図書館長

- 13:10 報告「遺跡資料リポジトリ・プロジェクトの経緯」 矢田貴史 島根大学附属図書館 企画・整備グループ
- 13:20 報告「全国遺跡報告総覧の誕生」 高田祐一 奈良文化財研究所企画調整部 研究員
- 13:30 基調講演「発掘調査報告書とデジタル化」 水ノ江和同 文化庁文化財部記念物課 文化財調査官
- 14:00 事例報告「東北地方における全国遺跡報告総覧の展望」 菅野智則 東北大学埋蔵文化財調査室 特任准教授
- 14:20 事例報告「長野・山梨・新潟3県の報告書のデジタル化について」 石坂憲司 信州大学附属図書館 図書館専門職
- 14:40 休憩
- 15:00 事例報告「公立調査機関における報告書デジタル化の取り組み」 中鉢賢治 静岡県埋蔵文化財センター 調査課長
- 15:20 事例報告「自治体における報告書デジタル化の取り組み」 宮崎 敬士 福島県教育庁文化財課南相馬市駐在 文化財主査(熊本県教育庁から支援)
- 15:40 案内「全国遺跡報告総覧に参加するには一参加手続き・参加してからしていただくこと―」 矢田貴史 島根大学附属図書館 企画・整備グループ
- 16:00 休憩
- 16:20 パネルディスカッション

コーディネータ: 小滝ちひろ (朝日新聞社編集委員)

パネリスト: 高田、水ノ江、菅野、石坂、中鉢、古澤の各氏

- 17:30 閉会
- 18:00 情報交換会 (奈良文化財研究所 平城宮跡資料館講堂)

#### 参加申込

- ・ 参加希望者は、郵便番号・住所・氏名・所属・電話・FAX 番号・E メールアドレス、情報交換会参加の有無を明記のうえ、事務局(島根大学学術国際部図書情報課)にE メールまたは郵送・FAX にてお申し込み下さい。2月9日 (火) までにお申し込みいただきますようお願いします。
- ・ なお、参加申込書にご記入いただきました内容につきましては、受付・名札作成等研究集会の事務作業 以外には使用いたしません。

## 申込・問い合わせ先

## 全国遺跡報告総覧プロジェクト事務局 島根大学学術国際部図書情報課

TEL: 0852-32-6088 FAX: 0852-32-6089

Eメール: rar@lib. shimane-u. ac. jp

奈良文化財研究所企画調整部(担当:高田祐一)

TEL: 0742-30-6754 FAX: 0742-30-6750

E メール: webstaff@nabunken.go.jp

## (シンポジウム会場)

奈良文化財研究所 平城宮跡資料館 講堂



以上

(取材お問い合わせ先 奈良文化財研究所 企画調整部 杉山洋 Tel 0742-30-6858 Mail sugiyama@nabunken.go.jp)

## 全国遺跡報告総覧とは

「全国遺跡報告総覧」は、埋蔵文化財の発掘調査報告書を全文電子化して、インターネット上で検索・閲覧できるようにした"電子書庫"です。「総覧」は、全国遺跡資料リポジトリ・プロジェクトによって構築された遺跡資料リポジトリ・システムとコンテンツを国立文化財機構 奈良文化財研究所が引き継ぎ、運用しているものです。

貴重な学術資料でありながら、流通範囲が限られ一般に利用しづらい報告書をインターネット上で公開することで、必要とする人が誰でも手軽に調査・研究や教育に利用できる環境の構築を目指しています。

報告書を全文電子化したデータベースとして日本最大規模になります。

URL http://sitereports.nabunken.go.jp/ja

## 発掘調査報告書を掲載している道府県

大阪府 北海道 青森県 兵庫県 岩手県 奈良県 宮城県 鳥取県 島根県 秋田県 山形県 岡山県 茨城県 広島県 群馬県 山口県 埼玉県 徳島県 新潟県 香川県 富山県 愛媛県 石川県 高知県 山梨県 福岡県 長野県 長崎県 岐阜県 熊本県 宮崎県 静岡県 愛知県 鹿児島県 滋賀県 沖縄県

## 参考データ(2016年1月25日時点)

発掘調査報告書を登録している機関:全国331機関

登録件数:15925

収録ページ数:1862439 収録文字数:1160922855 2016 2 18 200<sup>余</sup> (thu)

13:00~17:30

会場

国立文化財機構奈良文化財研究所 平城宮跡資料館講堂

〒630-8577 奈良市佐紀町247-1

平成27 (2015) 年 6 月、奈良文化財研究所において「全国遺跡報告総覧」 が公開されました。

「総覧」は、遺跡の発掘調査報告書を全文電子化して、インターネット上で検索・閲覧できるようにした"電子書庫"です。全国21の国立大学図書館が連携して推進したプロジェクトによって構築されたシステムとコンテンツを同研究所に引き継ぎ、運用を開始したものです。シンポジウムでは、発掘調査報告書のデジタル化が果たす役割と可能性、今後の方向性について、基調講演と事例報告、パネルディスカッションをとおして考えます。報告書のデジタル化や「全国遺跡報告総覧」への参加を検討されている埋蔵文化財担当者の皆さまのほか、広く文化資源のデジタル化に関心を持つ方々の参加をお待ちしています。

対象

一般市民、自治体文化財担当者、大学教員・学生、大学図書館員ほか



**杉山 洋** (奈良文化財研究所企画調整部長) **杉江 実郎** (島根大学附属図書館長)

## 報告

- ◆「遺跡資料リポジトリ・プロジェクトの経緯」 矢田 貴史 (島根大学附属図書館 企画・整備グループ)
- ◆「全国遺跡報告総覧の誕生」
  高田 祐一 (奈良文化財研究所企画調整部 研究員)

### 基調講演

◆「発掘調査報告書とデジタル化」水ノ江和同 (文化庁文化財部記念物課 文化財調査官)

#### 事例報告

- ◆「東北地方における全国遺跡報告総覧の展望」菅野 智則 (東北大学埋蔵文化財調査室 特任准教授)
- ◆「長野・山梨・新潟3県の 報告書のデジタル化について」

石坂 憲司 (信州大学附属図書館 図書館専門職)

#### 事例報告

- ◆「公立調査機関における報告書デジタル化の取り組み」 中鉢 賢治 (静岡県埋蔵文化財センター 調査課長)
- ◆「自治体における報告書デジタル化の取り組み」 宮崎 敬士

(福島県教育庁文化財課 文化財主査〈熊本県教育庁から支援〉)

#### 案 内

◆「全国遺跡報告総覧に参加するには

―参加手続き・参加してからしていただくこと―」

矢田 貴史 (島根大学附属図書館 企画・整備グループ)

#### 【 パネルディスカッション 】

コーディネータ:小滝ちひろ(朝日新聞編集委員)

パネリスト:高田、水ノ江、菅野、石坂、中鉢、宮崎の各氏

下記URLから、またはFAX、E-mailにてお申し込みください。 ◉https://www.lib.shimane-u.ac.jp/0/an/ank.asp?id=10

**○FAX:0852-32-6089** 

• E-mail: rar@lib.shimane-u.ac.jp







## ご記入の上、下記までFAXまたはE-mail添付にてお申し込みください。

FAX: (0852)32-6089 E-Mail: rar@lib.shimane-u.ac.jp

# 全国遺跡報告総覧シンポジウム(2016/2/18)参加申込書

全国遺跡報告総覧 プロジェクト事務局 下記の通り、シンポジウムへの参加を申し込みます。

記

	*				
	お申込み年月日 : 平成	年	月	日	
所属機関名					
部局名					
氏 名					
氏 名(フリガナ)					
E-Mailアドレス	@				
電話番号					
	※メールアドレスをお持ちでない場合に記入ください。				
3.7.√ポンプウト数了後、棒根衣輪今を予定しております いずりかに○をしてくがさい					

シンポシウム終了後、情報交換会を予定しております。いすれかに○をしてください。

◇時間 18:00開始(予定) ◇会費 4,000円(当日会場受付で申し受けます)

情報交換会	出	席	欠 席		
全国遺跡報告総覧についての質問があればご記入ください。パネルディスカッションの際、参考にさせていただきます。					

※ご記入いただいた個人情報はシンポジウムの受付事務に限り使用させていただきます。